|  |  |
| --- | --- |
| **登米市耕人塾****塾長のつぶやき****第２期　５号****令和４年10月22日****文責　　千葉和彦****交人知愛** |  |
| 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　**～これからは～****引き受けた仕事は試され事**いよいよ今日で５回の研修は終了です。いろいろな行事と重なって参加できなかった時もあったと思います。それでも調整をしながら全てに参加してくれた塾生も数多くいました。お疲れ様でした。次回は閉塾式です。できれば一人ひとりに修了証を手渡ししたいと思います。昨年度はコロナのために代表で受け取ってもらいましたが，いつも「コロナのためにできなかった」と言い訳をしていたら，これからは何も出来なくなります。人生は一期一会！！「どうすればできるか」を考えるようにしたいと思っています。佐々木崇哉さんという運営委員がいます。彼の経歴は美大卒！いつも，どんなことも精一杯仕事をこなします。今，豊里小学校に勤務しているのですが，学芸会で使用する小道具の製作を頼まれています。その出来栄えがまたすばらしい！！魚や樹木が本物のようです。彼は書道も師範の免許を持っており，看板製作から賞状の作成に至るまでひっぱりだこ！！私も耕人塾の仕事をお願いするのですが，いやな顔ひとつせずに引き受けてくれます。出来栄えはプロも腰を抜かすほど・・・。決して頼まれ仕事と思わずにするから，こうした完成度になるのだと思います。まさに，頼まれ事は試され事！！信頼を勝ち得る秘訣です。私が教頭時代のことでした。当時の校長先生が，私にある仕事を依頼しました。教師の仕事とは全く関係のないボランティア。私は内心「こんなに忙しいのに」と思いながら，夜遅くまでやりました。ところが，精一杯仕上げたはずの仕事が，ミスばかり・・・・・。校長先生がとうとうやり直す羽目になってしまいました。この失敗から私は多くのことを学ばせていただきました。「嫌々やっていてもいい結果は生まれないこと」「やれされているうちはけっして自分の力にならないこと」「『忙しい』を理由にしているうちは，何をやっても中途半端で終わってしまうこと」・・・・・最も大切なことは「俺がやらなければ誰がやる」という使命感を持つことです。本当の信頼はそこからしか生まれません！！昨日，ドラフト会議で巨人が１位指名した高松商業高校の浅野翔吾選手がこんな話をしていました。「イチロー選手が私達の学校に来て指導してくれたとき，『全力で事に当たるなかで，形を作れ！』という言葉をいただきました。つまり，どんなことにも手を抜かずにやりきれということです」「忙しいから」「頼まれたことだから」「後でやるから」という気持ちからはいい仕事は出来ません。最後に，塾生の皆さんも，いろいろな機会に仕事を頼まれると思います。心を込めて，使命感を持ってやり抜いて欲しいと思います。そして，そのとき大切な心構え！！「してあげる」ではなく，「させていただく」という謙虚さを持つことです。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |